



令和3年7月10日(毎月10日)発行 通巻第406号

<https://joho-kochi.or.jp>

公益財団法人高知県産業振興センター

情報・プラット・フォーム



【特集】

コロナに負けない!
成長する企業

第10回ものづくり総合技術展出展者募集

開催日 令和3年 11月11日(木)・12日(金)・13日(土)





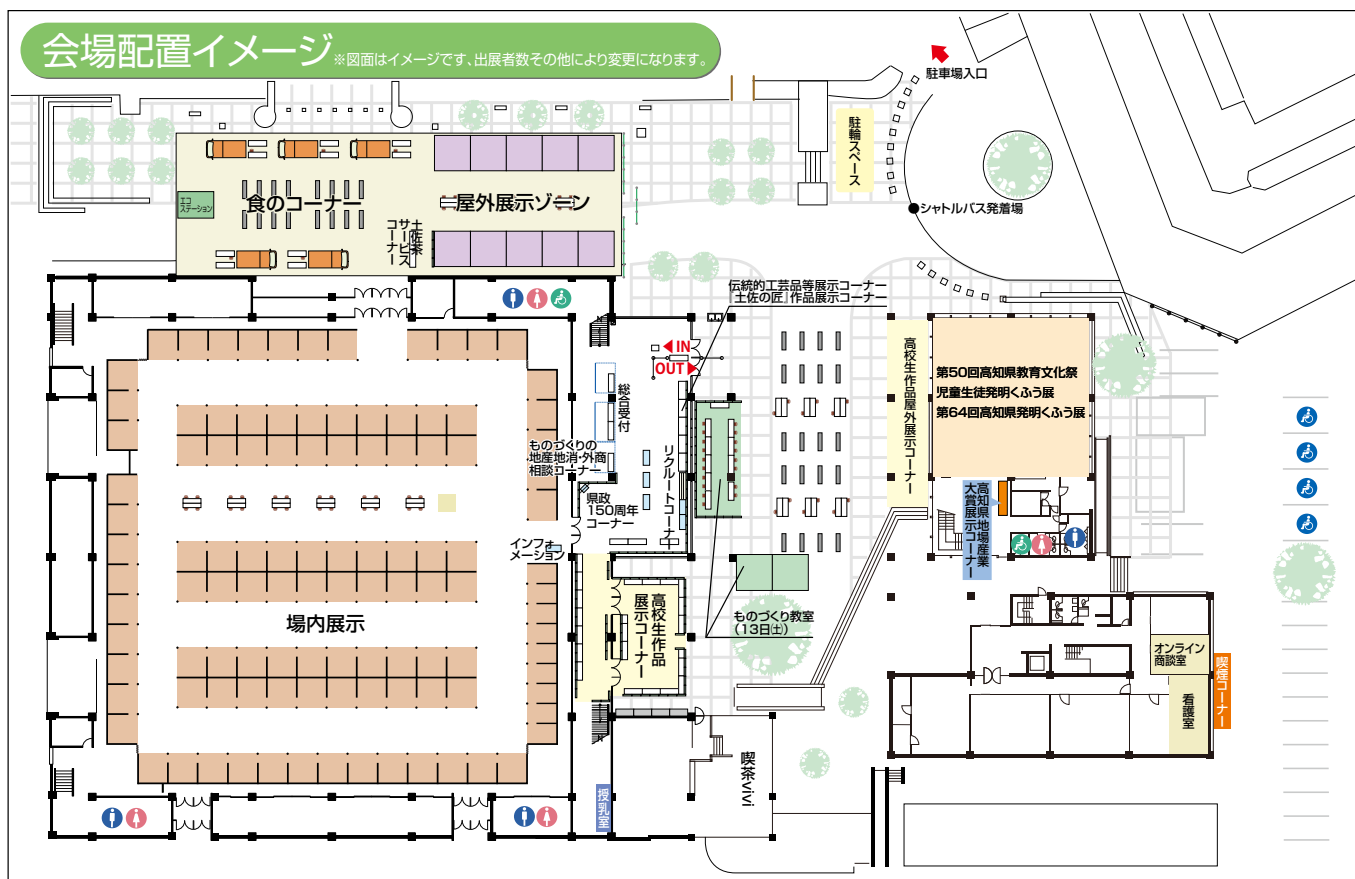
出展者募集!!

11/11木・12金・13土

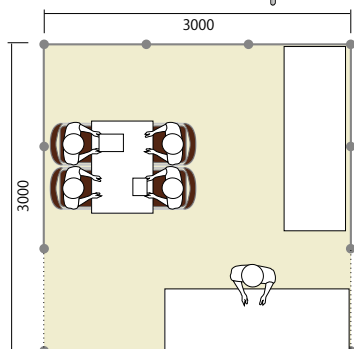
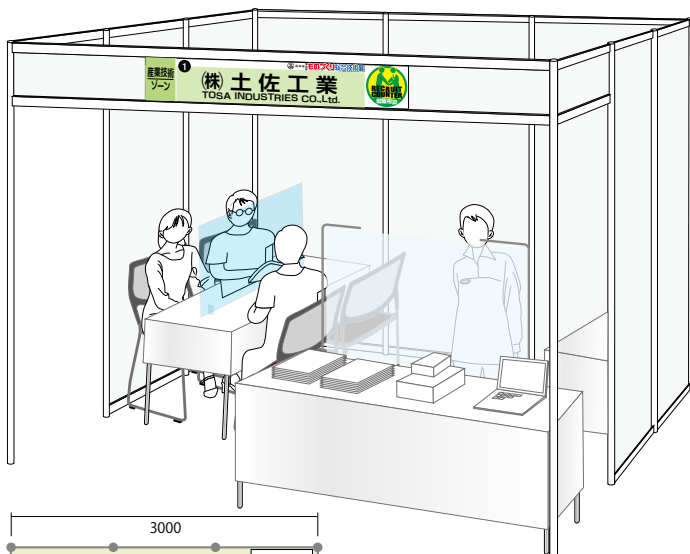
10:00~16:00 高知市布師田3992-2
高知ちばさんセンター

会場配置イメージ

※図面はイメージです、出展者数その他により変更になります。



小間イメージ



テーブル数、配置などは
出展者のご希望を調査します
角小間の場合2面開放になる場合が
あります

場内展示小間仕様

小間サイズ／W3000×D3000×H2400
(一部W2000×D3000×H2400)

電気／100V1KW(2口コンセント)

※事前に出演者様の希望を調査します

展示テーブル／W1800×D600×2台(クロス囲い)

商談机／W900×D600×1台 椅子／4脚

※出展者の希望により若干の変更は可能です

※大ホール内の展示は床の耐荷重(500kg/m²)以内でお願いします。

設置の際はシートが破損しないよう養生をお願いします。

※搬入時ハンドフォークリフト(最大荷重250kg)を用意します。

なお、250kgを超える場合は、事前にご相談ください。

屋外展示ゾーン小間(テント)仕様

小間サイズ／W3550 X D3550 X H2000

電気／100V1KW(2口コンセント)

※事前に出演者様の希望を調査します

展示テーブル／W1800×D600×2台(クロス囲い)

商談机／W900×D600×1台 椅子／4脚

※出展者の希望により若干の変更は可能です

令和3年度

第10回

ものづくり総合技術展

開催概要

ものづくり総合技術展は、高知県内で「ものづくり」に携わる事業者の皆様へ、優れた技術・製品の紹介や、商談を行う場を提供することで、本県の「ものづくりの地産地消」と「地産外商」を一層推進することを目的に、リアルとオンラインのハイブリッド型で開催します。

なお、今回は昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症防止対策を十分に行い開催します。

名称／第10回ものづくり総合技術展
主催／高知県・公益財団法人 高知県産業振興センター
募集出展者数／120事業者程度
開催日時／令和3年11月11日(木)・12日(金)・13日(土)
午前10時～午後4時
開催場所／高知ぎばさんセンター
〒781-5101 高知県高知市布師田3992-2

◆出展ゾーン

産業技術ゾーン

先端産業機械を中心とした「機械系ものづくり」のエリア

農林水産技術ゾーン

第1次産業が育んだ機器類のエリア

デジタル化推進ゾーン

モノのインターネットや情報処理に関する技術のエリア

防災技術ゾーン

来たるべき南海トラフ地震等に備える防災用品や機器のエリア

食品加工ゾーン

県内各地の特産加工品や加工機器等のエリア

住まいと暮らしゾーン

住まいと暮らしに関係する製品のエリア

屋外展示ゾーン

屋外デモンストレーションで真価を発揮する機器等のエリア

コンサルティングゾーン

ものづくり産業支援のための相談エリア

※ゾーン名称は変更になる場合があります。

出展申込要領

■出展料(1小間)

屋内展示ゾーン 5,000円(税込) 屋外展示ゾーン 3,000円(税込)

高知県産業振興センターが認めた公的団体や業界団体など、出展目的が成果発表や業界の紹介が主な団体は出展料無料です。

※展示小間仕様以外の追加設備、備品は実費をご負担いただき委託者にてご用意することも可能です。
※出展料は11月10日の搬入日および11日～13日の会期中に集金させていただきます。

■出展の条件

高知県内で「ものづくり」に携わる事業者及び団体を対象とします。3日間連続で出展してください。期間中は、出展小間に必ず1名以上常駐させてください。

■出展詳細

搬入、搬出、駐車場の利用など出展に伴う詳細については、出展者説明会でお知らせします。また、出展小間位置については、主催者で調整させていただきますのでご了承ください。

■出展申込方法／出展小間は原則1小間となります。

添付の「出展申込書」に必要事項を記入のうえ、「ものづくり地産地消・外商センター」へ郵送・FAXまたはE-mailでお申し込みください。出展申込書は当センターホームページからもダウンロードできます。出展の可否については、主催者にて審査を行い、7月下旬を目処にご連絡します。

■申込書ダウンロードはこちらから
<https://joho-kochi.or.jp/mono/>

■募集期限 令和3年 7月21日(水) 午後5時必着

■開催までの流れ

- 7月下旬 出展の可否のご連絡
- 8月上旬 ガイドブック・パネル掲載内容調査
- 9月中旬 出展者説明会①
- 10月中旬 出展調査(設備などの詳細調査)
- 10月下旬 出展者説明会②
- 11月11日(木)・12日(金)・13日(土) 第10回ものづくり総合技術展開催

リクルート対策



リクルートコーナーを設け、採用予定のある企業様のパンフレットの掲出、プロモーションビデオの放映、PCを設置して各企業様のホームページを検索できるようにします。また、社名パラベット及び出展ガイドブックにリクルートサインを表示するようにいたします。

新型コロナウイルス感染症防止対策

政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を基本とし、(一社)日本展示会協会が策定した「展示会業界におけるCOVID-19感染拡大予防ガイドライン」を参考に、新型コロナウイルス予防対策計画を策定します。主催者・運営関係者・出展者・来場者が一体となって感染防止策を施し、新型コロナウイルス感染症防止対策対応を行います。

商談会の開催

出展されるブース内にて、県外の招待企業との商談を実施します。招待したい県外企業を出展申込書にご記入ください。

【第8回展実績】

招待企業…141社
商談件数…773件
成約金額…64,023千円

【第9回展実績】

招待企業…137社
商談件数…524件
成約金額…47,361千円

展示品の販売

来場者から展示品の購入を望む声も出ており、展示品の販売は可としますが、ものづくり総合技術展は県内の優れた技術や製品の紹介が目的ですので、販売目的での出展はご遠慮ください。

補助事業のご案内

公募がスタートしました！

設備投資を伴う新たな取り組みに挑戦する皆様へ

新型コロナウイルス感染症拡大によるダメージを受けながらも、新商品の開発や新サービスの提供、新市場への展開など、設備投資を伴う

新たな取り組みに意欲的にチャレンジする中小企業者等を幅広く支援

国の「事業再構築補助金」の要件を緩和

新 高知県新事業チャレンジ支援事業費補助金

事業計画
が必要

- (1) 対象事業者：新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高が10%以上減少※1した中小企業者等
※1 令和2年10月以降の連続する6カ月間の売り上げのうち、任意の3カ月とコロナ以前同3カ月を比較
- (2) 補助メニュー

	対象（設備投資を伴うもの）	補助率	補助金額
①再構築枠	事業再構築にチャレンジする事業者 ●「新製品・サービス」「新市場」「総売上高に占める新製品等の売上高※2」など、複数の要件を満たす必要あり ※2 売上高要件は、国の10%に対して、 <u>県では5%に緩和</u> ●売上高以外は国補助金と同要件	中小 2 / 3 中堅 1 / 2	100 万円 ～ 3,000 万円
②一般枠	新たな取り組みにチャレンジする事業者 ●「新製品・新サービス」「新市場」「製造方法・提供方法の変更」のいずれかで可 ●新製品等の売上高要件なし	1 / 2	50 万円 ～ 1,500 万円



事業者の自己負担軽減支援として、利子・保証料の一部を負担する制度も創設

- (3) 補助対象経費：新たな取り組みに必要な設備投資額とそれに伴う関連経費
＜例＞建物の建築・改修撤去、機械装置・システム構築、製品開発に要する加工・設計等の外注など
- (4) スケジュール（予定）：公募開始7月9日（金）＜詳細についてはHPにてご確認ください＞
https://joho-kochi.or.jp/new_challenge/

【お問い合わせ】（公財）高知県産業振興センター 新事業チャレンジ支援事業 事務局
□TEL:088-845-6620 □e-mail:challenge@joho-kochi.or.jp



締め切り間近！

県外への販路開拓、人材の養成や確保に取り組む皆様へ

令和3年度 事業戦略等推進事業費補助金の2次募集を開始しました！

- (1) 対象事業者：県内中小企業者等
- (2) 補助メニュー

設備投資に対する経費は対象外

事業計画
が必要

	事業期間	補助率	補助限度額
①販路開拓事業（※）	交付決定日から最長6カ月間	1 / 2	①・②の事業戦隊で 上限 200 万円 (下限 10 万円)
②人材養成・人材確保事業			

(※) 販路開拓事業における広告宣伝費については、主に県外向けに行うものを対象とします。

- (3) 申請様式等：各種様式は当センターの募集HPをご覧ください。
https://joho-kochi.or.jp/center/kochisangyokikin_2021.php

(4) スケジュール（予定）：申請締め切り7月16日（金）、審査会8月上旬頃、交付決定8月下旬頃

【お問い合わせ】（公財）高知県産業振興センター 経営支援部 経営支援課 補助金担当
□TEL:088-845-6600 □e-mail:kigyousinkou@joho-kochi.or.jp



高知家のものづくりを全力で応援します！

公益財団法人高知県産業振興センター

〒781-5101 高知市布師田3992-2 高知県中小企業会館2F

TEL : 088-845-6600

FAX : 088-846-2556

高知県働き方改革推進支援センター(1F)

☎ 0120-899-869 (高知・幡多共通)

(幡多出張所：四万十市中村小姓町46)

よろず支援拠点(5F)

TEL : 088-846-0175

■総務企画部

- ・センターの管理運営
- ・高知ちばさんセンターの貸出(外部委託)

■経営支援部

- ・中小企業の経営課題に対する窓口相談
- ・基金を活用した助成
- ・起業・創業への支援
- ・中小企業者等の研究開発の支援
- ・企業のIT相談窓口
- ・賛助会員事業
- ・情報誌の発行

■よろず支援拠点(5F)

- ・中小企業、小規模事業者等のワンストップ総合支援

■働き方改革推進支援センター(1F)

- ・来所、電話等による働き方改革に関する個別相談やセミナーの開催

〈ものづくり地産地消・外商センター〉

■デジタル化推進部

- ・中小企業のデジタル化に関する相談窓口
- ・デジタル化に向けた伴走支援

■地産地消・外商推進部

- ・事業戦略の策定・実行支援
- ・事業化プランの作成・実行支援
- ・ものづくり総合技術展の開催
- ・「ものづくり」に関する総合相談窓口
- ・「ものづくりの地産地消」の推進
- ・高知県地場産大賞による顕彰
- ・ものづくり企業の外商支援(見本市等含む)
- ・技術の外商支援、受発注取引商談会の開催
- ・防災関連産業の支援
- ・県外・海外への販路開拓支援

■東京営業本部

- ・首都圏等におけるものづくり企業の外商支援



東京営業本部

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-3
内幸町ダイビル8F

TEL : 03-6452-8830

FAX : 03-6452-8831



大阪事務所

〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町2-6-8 センパ
セントラルビル1F 高知県大阪事務所内

TEL : 06-6244-7934

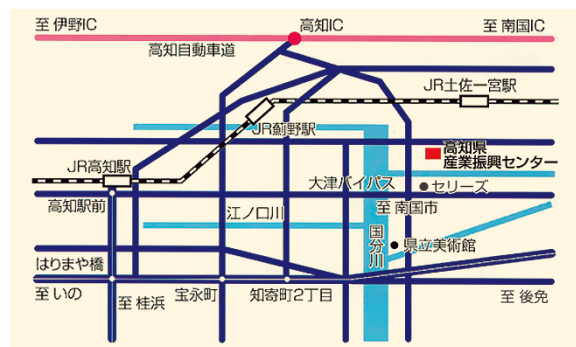
FAX : 06-6244-7933



名古屋事務所

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4-16-8
栄メンバーズオフィス8F 803号室

TEL/FAX : 052-684-4904



目次

【特集】コロナに負けない！成長する企業	1
セミナー開催レポート	5
こちら高知働き方改革推進支援センターです	6
羽ばたく！高知のものづくり	7
高知県よろず支援拠点通信	8
新・おしい会員さん	9
高知県工業技術センターだより	11
オーテピア高知図書館のデータベースサービス	12
INFORMATION	13

コロナに負けない！成長する企業

今月の特集では、新型コロナウイルスの影響を受けながらも、課題への早期対応や販促活動の継続により売り上げを伸ばしている県内企業2社の取り組みについてご紹介します。

人生すべてのシーンに寄り添える企業をめざして



株式会社なかよしライブラリー

ネットとリアルの融合で
つながる共感

木のおもちゃやこども用家具の製造・販売を行う株式会社なかよしライブラリー代表取締役の濱田さんにコロナ禍でも業績を伸ばし続ける取り組みについてお話を伺った。創業のきっかけは、「安心、安全なおもちゃで遊んでもらいたい」と

木のおもちゃを作り始め地域で評判となったこと。まだネットが珍しかった1996年ごろから、自社ホームページ内でのネット販売を開始。こどもたちにやさしい設計はもちろん、原料調達から製造、販売まで自社で一貫して行うことなど、ものづくりに対するポリシーは全国のお客様の賛同、共感と呼んだ。自分のこども用に購入してくれたお客様が何年か後に、今度は孫にも贈りたいとリピーターになる方も多く、現在は240人ほどの株主（ファン）が会社を支えてくれている。全国にファンが広がった今でも、ネットを中心とした販売方法は変わっていない。神戸に店舗はあるが、買うためだけの店舗ではなく、主にネットで販売している商品を実際触って体験できる場所となっている。

お客様とのコミュニケーション

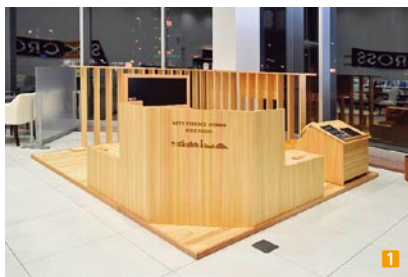
濱田さんが事業を引き継いだ当初は、ネットでの注文が全く入らない日もあり、全国を営業で駆け回ったこともあった。お客様はどんな商品が欲しいのか、従業員たちと試行錯誤を繰り返しながら、製品への想いや、ものづくりの背景、自分たちの全てを日常の些細

な出来事を含めてホームページやSNSなどを利用し、常にお客様に伝え続けた。また、一方的な情報発信にせず、アイデア募集やワークショップ開催、お客様が投稿したSNSを自社HPに掲載するなど、お客様とのコミュニケーションを取ることも心掛けていた。相互的なコミュニケーションを取ることで、お客様からお客様へ、ものづくりに対する共感をさらに広げていくことが出来た。

この共感は企業にも広がり、神戸のある企業からはキッズスペース制作の相談を持ち掛けられた。濱田さんたちは、自社のおもちゃをただ並べるのではなく、スペース全体のコンセプトから始まり、デザイン・床材・家具・遊具・おもちゃなど自社のポリシーをぎゅっと詰め込んだ空間を提案。一回きりの販売ではなく、定期的なメンテナンスや、季節ごとに製品の入替えを行う月額制のレン



原料調達から製造までこだわった「ままごとセット」



キッズスペースレンタルサービスの導入事例(1~3)企業向け、(4)個人向けに提案したもの)
利用するお客様に合わせてひとつひとつ異なる空間を提案制作している

タルとし、常にお客様とコミュニケーションがとれる新しいサービスの提供を開始した。

行動第一! とにかくなんでもやってみる

こうした取り組みで事業拡大を目指そうとした昨年、新型コロナウイルスが猛威を奮った。創業以来ネットによる直販を中心に行ってきたことや巣ごもり需要で、家の中で遊べ

るおもちゃは好調に推移したが、幼保施設向けの家具販売などは影響を受けたため、新しい製品の開発、販売にすぐに取り組んだ。その中のオリジナル飾り棚キットは従業員からのアイデアだ。ユーチューブに簡単な作り方を載せており、家で過ごす時間に誰でも簡単に自分好みの家具を作ることができる。

またお客様からは、自宅でレンタルキッズルームを利用したいという要望があり、これもすぐに新たなサービスとして提供を開始した。

課題が発生してから対応を早期に行ったことで、最終的にはコロナの影響をプラスに活かすことができた。早期に対応できたのは、とにかくまずはなんでもやってみよう!という社内のチャレンジ精神があつてのものだ。事業を引き継いだ時から、従業員と試行錯誤しながら挑戦してきたことが今につながっており、「コロナ禍でも会社一丸となって楽しみながらできた」と濱田さんは語った。

大きなゴールに向かって

今年6月にはホテルオークラ神戸内に2店舗目の出店を行った。企業向けのレンタルキッズスペースも、口コミで神戸を中心に導入する企業が増える見込みで、高知県内の企業へも導入されることが決まっている。安定した取引の拡大は、今後の新しいサービスや製品の開発の足場づくりにもつながっている。

濱田さんの大きなゴールは、お客様の人生

すべてのシーンに寄り添えられる企業であり続けることだ。現在はこどもが少し大きくなったお客様や、レンタルサービスを導入した企業の従業員やそのお客様向けに、木のぬくもりや、自然の大切さを伝えられるワークショップを開催している。将来的には、古民家を改装し自然をまるごと体験できるプログラムも提供したいと考えている。

「おもちゃで遊んでいたこどもたちが父や祖父母になってもうちを忘れず、商品を使っていたきたい」

そんな濱田さんたちの願いが込められた、メッセージは今日も絶えずメルマガやSNSで発信され続けている。



data

株式会社なかよしライブラリー
【代表取締役 濱田 創】
■香美市土佐山田町宝町5丁目4-35
■TEL:0887-52-9773
■HP :<https://wooden-toy.net/>



「家庭で楽しむ園芸」の巣ごもり特需！



うさぎ型ビオラ「太陽のアンジェ」

有限会社 見元園芸

コロナの影響で、売り上げ前年比
約1,000万円マイナスのスタート！

有限会社見元園芸は、高知市春野で25年以上花苗を生産し、県内外に販売している。なかでも、「うさぎ型ビオラ」をはじめとするビオラやパンジー、4つ葉〜7つ葉クローバーなど、当社ならではのオリジナル品種の改良を行っている。

当社の特徴は、約70種類以上という日本でも有数の品種を誇る「オリジナルビオラ」。試験種を合わせると、約200種以上の当社の苗を栽培する生産者が全国各地にいる。

かわいい商品ラベルは社長の長女がキャラクターをデザインし、「春ららら」や「春るるる」、「つぶらなタヌキ」や「ピンクコアラ」などのネーミングは社長が考案している（ここ数年はネタが

尽きてきたため、女性社員に協力してもらっているとのこと）。県内販売の拠点である直営店「トミーの庭」は、社長の長男が店長を務め営業を行っている。

2020年3月期



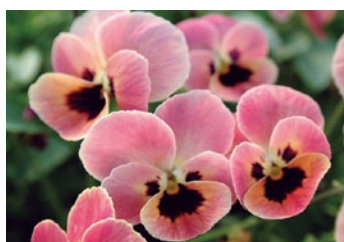
直営店「トミーの庭」



エンジェルクローバー



春ららら



ピンクコアラ



春るるる

の売り上げにおいては、ビオラの栽培ミスや生姜の病気による機会損失などがあったものの、2016年より120%増伸びていた。

そうした中、新たな期が始まってすぐに新型コロナウイルス対策で緊急事態宣言が発令された。海外販売が行えなかったことや出展を予定していた展示会の多くが中止となり、気付いてみると、売上前年比で約1,000万円マイナスのスタートとなっていた。

6月〜7月頃になると、園芸市場からの反応が良くなり、巣ごもり需要で売り上げは好転していった。まず、園芸市場関係については、九州の園芸市場において、これまで月に1回あるかないかの注文が半年分一気に入った。「これはこれまでにないこと」と社長も驚いていると、他の園芸市場も好調が続くようになってきた。



代表取締役 見元氏

またグループによる個展についても、特に關東の主要な展示会の多くが中止となったことから逆に個展に来る人が増え、好調の要因となっていた。

県内販売においては、不要不急の外出は避けなければならぬ状況なので、広告を出しても人は来ないと判断し、広告費をかけることをやめ、新たに会員、来店客向けに毎月定期的にイベントなどが書かれた「手作りカレンダー」を配布した。これが好評で直営店「トミーの庭」への来店客が増加することになった。コロナの感染状況が落ち着いている時期には、例年よりも県外からの来訪者が増え、インスタグラムの反応も増えていった。

ホームセンターで販売する家庭菜園用の種生姜が好調になっている。

業況が好転したこ
とで、2021年3
月期には、高知県園
芸産地生産力強化緊



- 高知市春野町弘岡上2785
- TEL:088-850-3939
- FAX:088-894-3654
- HP :<http://www.mimoto-shop.com/>
- YouTube
<https://youtu.be/LKpAfIS1Bb0>
- Instagram (登録者数 8,000 人)
@mimota1187



見元園芸HP



見元園芸YouTube



見元園芸Instagram

急整備事業費補助金（農業イノベーション課）を利用し、鉢のポツティングマシーン等を導入。今後も自動化、省力化等に向けた設備導入など、さらなる収益体制の確立を図っていく。



Seminar Report

セミナー開催レポート 「新入社員・若手社員の早期戦力化研修」



7S3T田中塾 塾長
田中 豊 氏

令和3年5月19日(水)、7S3T田中塾の塾長、田中豊氏を講師にお迎えし、「新入社員・若手社員の早期戦力化研修」を開催いたしました。

当初は、高知ちばさんセンターでの開催を予定していましたが、大阪等に緊急事態宣言が発令されていたことから、企業の皆様(申込数38社)にはZoomにて、仕事をするうえで基本となる「仕事を教わる態度」や「報連相」、ものづくり現場において特に重要な「安全」や「整列・整理・整頓」の大切さなどについて学んでいただきました。

内容を一部抜粋します。

●なぜ社会人になっても学習をするのか？

●仕事を教えてもらう時には適度な反応をし、謝辞の気持ちを口に出す。教えてもらったことはメモをとり、すぐに実践すること。

●ものづくり現場での材料・仕掛品・製品の置き方について

●働いているのか？動いているのか？価値につながらない、付加価値を生まない作業はムダ。職場改善の着眼点である。

教えてもらう時はうなずきながら聞いてみよう！



7S3T

- 7S : ● Safety (安全・安心第一)
● Simple (わかりやすく)
● Step (コツコツと手順を踏んで)
● Smile (心身に余裕を持ち)
● Smart (自分の事より人の事を)
● Study (探求心を持って)
● Story (苦楽と共に成長しよう)
- 3T : ● Target (目的と目標を持ち)
● Training (失敗を糧にして)
● Try (自分の殻を破ろう)

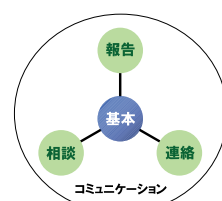
講師：7S3T田中塾 塾長 田中 豊 氏

奈良市在住。松下電工(現パナソニック)にて生産技術、商品開発、工程合理化、品質保証など幅広く担当。東京支社では市場開発、大阪本社では人材育成も担当し、定年後に独立。仕事をしていく中で意識すべき重点項目「7S3T」を信念に企業人の「人間力、現場力、社会力育成」を目指す。

●コミュニケーションの基本は、報・連・相。基本ポイントは、①悪い情報ほど早く伝える。②早めにこまめに行う。③事実を整理し結果から伝える。④自分なりの意見を持つ。⑤簡潔かつ明瞭(具体的)であること。

参加された企業の方々からは、「仕事を教わる姿勢や安全確認の大切さが参考になった。」「大事なことを改めて確認することができた。」「等のご感想をいただくことができました。

これからも、皆様のお役に立てるセミナーや研修を開催していきますので、お気軽にご参加ください。



こちら高知県働き方改革推進支援センターです

こんにちは。第3回は「時間単位の年次有給休暇制度」についてご紹介します。

事業主の皆様へ

治療のための通院、子どもの学校行事への参加、家族の介護など、労働者のさまざまな事情に応じて、柔軟に休暇を取得できるよう、



時間単位の年次有給休暇制度を導入しましょう!



年次有給休暇の付与は原則1日単位ですが、労使協定を締結する等により、年5日の範囲内で、時間単位での取得が可能となります。

なお、時間単位の年次有給休暇制度を導入する場合には、就業規則による規定と労使協定の締結が必要になります。

(1)就業規則による規定：年次有給休暇の時間単位への付与について定める

(2)労使協定の締結：労働者の過半数で組織する労働組合または労働者の過半数を代表する者との間で書面による協定を締結

詳しくは、厚生労働省「働き方・休み方改善ポータルサイト」 <https://work-holiday.mhlw.go.jp/> をご覧ください。

[リーフレット]時間単位の年次有給休暇を導入しましょう!から抜粋、高知県働き方改革推進支援センター作成

当センターでは、働き方改革関連法の内容や実務上の対応方法のご説明のほか、労務管理の方法や「時間外労働を削減したい」、「時間単位の年次有給休暇を考えてみたい」、「助成金を活用したい」などのご相談を労務管理の専門家（社会保険労務士）がお受けしています。本年度も県内の各地域で定期的に出張相談会を開催しています。こちらもご利用ください。

また、ワークライフバランス推進企業認証の取得を希望する企業様には、高知県働き方改革推進支援センターのワークライフバランス推進アドバイザー（社会保険労務士）がアドバイスいたします。相談無料、秘密は厳守いたします。お気軽にご相談ください。

ご相談は→→(高知、幡多共通)



0120-899-869

Mail:hatarakikata@joho-kochi.or.jp 【高知県働き方改革推進支援センター】

ホームページはこちら→



【お問い合わせ】(公財)高知県産業振興センター内 高知県働き方改革推進支援センター

□〒781-5101 高知市布師田3992-2 高知県中小企業会館1階 □ 開所時間：8:30～17:00(土日・祝日、年末年始を除く)

幡多出張所 □四万十市中村小姓町46 中村商工会館2階 □ 開所時間：8:30～17:00(月・水・金：ただし祝日、年末年始を除く)

「FOOMA JAPAN 2021（国際食品工業展）」に出展しました

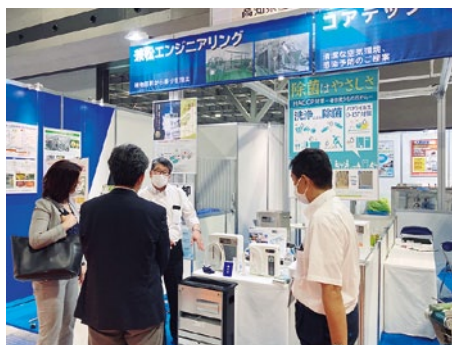
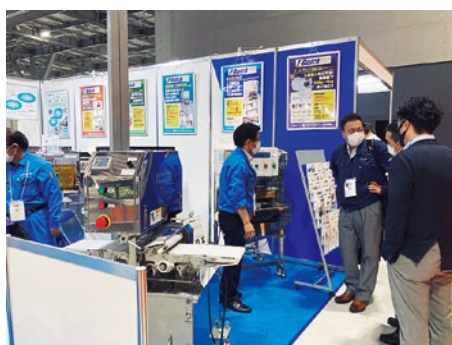
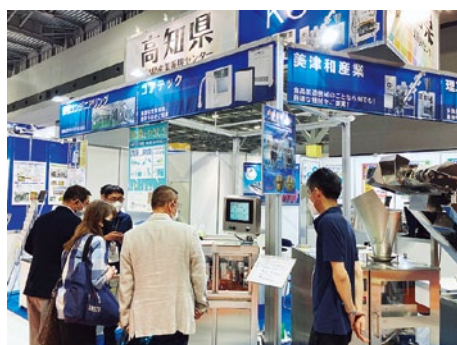
東京営業本部 名古屋事務所 外商コーディネーター 吉原 和昭

東京営業本部（名古屋事務所）では、6月1日～4日に愛知スカイエキスポで開催されたアジア最大級の食品工業関連の商談展示会「FOOMA JAPAN 2021」に出展しました。

愛知県での開催は初めてということで、緊急事態宣言延長下にもかかわらず、計661社が出展。会期中の来場者数合計22,420人で無事終了。

高知からは計4社に出展いただき、通常時開催の見本市と比べると来場者が少ない状況でしたが、ウェブ商談も活用しながら各社懸命な商品PRを展開いただき、中部圏での新たな顧客開拓、将来の成約につながる活動を行うことができました。この場をお借りして皆様へ御礼申し上げます。

出展企業様	主な出展製品
■ 美津和産業株式会社	縦ピロー包装機（新型計量機連動仕様）、自動計量包装システム
■ 理工エンジニアリング株式会社	F・Buickフィレマシン、ウロコ取り機、ハモ骨切り機
■ 兼松エンジニアリング株式会社	マイクロ波抽出装置、バイオマス再資源化装置
■ 株式会社コアテック	コア・クリーン、コア・マイスター、急速冷凍フレッシュ・スノー



名古屋で食品工業関係者が一堂に会する滅多にない機会ですので、大阪駐在の芳村コーディネーターと一緒に出展企業ブースを回り、外注加工請負を高知県企業へ任せてもらえるよう「技術の外商」営業活動も行いました。約25社のブースを訪問したところ、17社と具体的な情報交換や商談を行い、内1社からは即日図面提供とともに見積依頼をいただきました。

今後、高知県産業振興センターブースへの来場者と併せて新たな商談や成約につなげていけるようフォローしていきます。引き続き皆様のご支援の程何卒よろしくお願いいたします。

今後名古屋で開催される見本市

● 建設技術フェア2021in中部 令和3年10月13日(水)～14日(木) 吹上ホール

【お問い合わせ】（公財）高知県産業振興センター ものづくり地産地消・外商センター 東京営業本部

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-3 内幸町ダイビル8F

TEL: 03-6452-8830 FAX: 03-6452-8831

大阪事務所 TEL: 06-6244-7934

名古屋事務所 TEL: 052-684-4904

東京営業本部

facebook

こちら→





経営上のお悩み、相談しませんか？

「よろず支援拠点」は、国が平成26年度から全国に設置している無料の経営相談所です。中小企業の皆様の売上拡大や経営改善等、経営上のあらゆるお悩みに対応します。

困ったらすぐよろずに相談！ 経営者のやりたいビジネスの応援

“1年かけた四万十の旬でつくる「シュトーレン」で
コロナ禍でも前年を上回る売り上げを達成”

1. 相談のきっかけ

人口が少ない商圏での経営の改善

高知県四万十町のカゴノオトは、東京から移住した前成照氏・小清水緑氏夫妻が営む菓子製造・小売店である。東日本大震災を契機に、生活を見つめ直そうと2011年に移住、2012年には地域で採れた作物を使った料理や菓子を提供するカフェをオープンした。しかし、人口が少ない商圏のため、集客の限界もあり、経営面では苦戦していた。2015年に知人から紹介されたよろず支援拠点に来訪した。

2. 現

状

業態転換！メイン商品のブランド化！

商品開発や販路拡大の方法など経営についてよろずのコーディネーターに相談しながら自分たちの強みを考え直し、菓子の製造販売に業態転換した。同社のシュトーレンは、四万十町の農家が育てた季節ごとの12の作物を手間暇掛けて仕込んでおり、高額ながらも高知の素材をいかした味がスイーツファンから好評を得ていた。自社と商品への信頼・共感・応援が注文につながると考え、生産に至る過程や四万十町の魅力、なぜ移住したのか、どのような苦労があったかなど、自社と商品に関するストーリーをHPやSNSで動画を交えて発信した。こうした発信が顧客の共感を呼び、SNSで口コミが広がり、購入者は増加。

2020年は感染症流行の影響でイベント出店の中止や来店客の減少により店舗での売り上げは減少したものの、ECサイトでの注文を中心にシュトーレンの注文本数は前年比60%増となった。



3. よろずの活用の仕方

困りごとをいつでも何回でもよろずに相談

2020年に拠点と一緒に考え、実行した計画内容

- ①商品計画：季節商品と定番商品の開発、商品のわかりやすいストーリーを考えること
- ②営業戦略：コロナ禍での量販店とのイベント販売、季節販売の営業
- ③広報：県内メディアへのプレスリリース
- ④運営：ネットショップの見せ方の改善
- ⑤経営：経営計画の作成と資金調達

対応者の一言

事業者が望むことにはよろずの専門家全員で支援します。カゴノオトさんは、自分のビジネスを成長させるために何度も相談に来られました。

販売戦略の専門家だけでなく、デザインの専門家、WEBの専門家も活用し、相談したことを確実に実行されました。そのことが結果につながったのだと思います。

サブチーフコーディネーター 峠

よろず支援拠点さんにはたびたび相談に伺っています。

何をやればよいか分からず混乱したまま何うことがほとんどですが、その都度担当のコーディネーターの方が丁寧に話を聞いてくださいます。そして「お客さまにとってどうか」という視点に立って様々なアドバイスをしてくださるので、やるべきことがクリアになりとてもとても助かっています。



カゴノオト

代表：前 成照

高岡郡四万十町土居6 TEL：080-8730-9038
HP：https://kagonote.com

相談者の声

【お問い合わせ】（公財）高知県産業振興センター内 高知県よろず支援拠点

- 〒781-5101 高知市布師田3992-2 高知県中小企業会館5階
- 常設拠点での相談時間：8:30～17:00（土日・祝日、年末年始を除く）
- TEL：088-846-0175 □ FAX：088-855-3776 □ Mail：yoroazu@joho-kochi.or.jp

高知県よろず

検索

高知県よろず
支援拠点HP→



新しく賛助会に入会された会員様をご紹介します！

有限会社 大地と自然の恵み

会社案内

代表の小田々智徳さんが就農した当初は、有機農業ではなく、慣行農業で野菜を作っており、農薬や化学肥料も使用していました。

ところが、農薬散布作業のたびに肌がひどくかぶれたことをきっかけに、農薬や化学肥料の安全性に疑問を持ち、家族や子どもたちが安心して食べられるものを作りたいという思いで、有機農業への転向を決意します。有機農業というものが今ほど一般に知られていなかった頃のことです。周りからは異端児と目されることもありまし

たが、研究や実証を重ねながら有機の畑を広げ、1996年、37歳の時に有機農業法人「有限会社 大地と自然の恵み」を立ち上げました。

天候による影響を受けやすく、慣行農業よりも不安定要素が多い有機農業において、法人化、大規模化はとても困難でしたが、年間を通じて、収入になる作物の安定生産ができるように作物の選び方や圃場の使い方を工夫し、出荷先を確保するために、早い段階で有機JAS認証やASIA GAP認証を取得して運用してきました。

有機農業がぼんやりとした理想論でなく、自立して継続するためには安定した収入が必要です。法人にすることによって、人材の確保、生産資材や出荷資材の調達、設備投資、農作業の効率化のためにデータ集積などが可能になりました。



今後の展開

今後も大地と自然の恵みが行う仕事として、豊かな大地と自然を次世代に引き継ぐことができる総合的な環境づくりを行い、生産、流通、消費と有機農業に携わる人々に恵みが得られるように努力し投資をしていくことを考えています。

企業様から一言

持続可能な有機農業行うためには人材育成が欠かせません。今後は賛助会員サービス等を利用し人材育成に必要なツールを活用していきたいと考えています。



連絡先

有限会社 大地と自然の恵み

- 代表取締役 小田々 智徳
- 香美市香北町葦生野434
- TEL：0887-59-3804
- FAX：0887-59-4487
- HP：<https://www.yuukinougyou.com/>



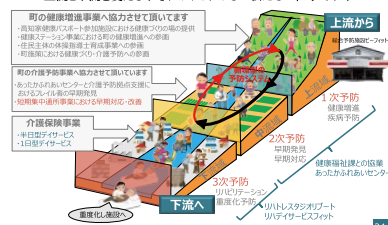
会社案内

株式会社アクトワンは、①身体・認知機能が安定・向上するための通所介護事業（重度化を予防する3次予防）、②安心して在宅生活が続けられるための居宅介護支援事業（早期の発見・対応をする2次予防）、③住みやすい地域にするための地域づくり事業（疾病予防や健康を増進する1次予防）、の3つの事業の柱を包括的に実施することで、身体の状態の維持向上を図り、在宅での生活が継続できるよう地域住民を支援し「弱らない地域づくり」を進めています。

2008年9月に会社を設立して以来、“希望ある未来を創造しよう”を企業理念に、「地域における、当たり前を変え、ないモノを創造し、希望ある未来を皆で築くための総合予防施設」を展開しており、13年目を迎えます。



ミッション：包括的予防システムの構築 人を守り 人を育てる
上流と中流を交える！それが、これからの私たちの仕事です！



事業内容

3次予防としての重度化を予防するための通所介護事業では、1日型の運動デイサービス“フィット”及び半日型の運動デイサービス“リポート”を展開。2次予防としての早期の発見・対応をする居宅介護支援事業では、虚弱状態を改善したい住民向けに、3カ月卒業型の短期集中通所事業を展開し、1次予防としての疾病予防や健康を増進する地域づくり事業では、地域の集いの場、運動の場を、あったかふれあいセンターで展開しています。これらの取り組みを包括的に循環させ、弱った人を元気に、元気な人をもっと元気にし、地域における「人」という社会の資本を守り、地域を元気にしていく取り組みを行っています。目指しているのは「介護ではなく予防」です。



1日型の運動デイサービス“フィット”



半日型の運動デイサービス“リポート”



あったかふれあいセンター

今後の展開

IoTを活用した遠隔型の運動指導サービスや出前型指導サービスを、地域が抱える課題と連動させることで同社のファンを増やしていきます。そのためには社内の人材育成も重要な要素となるため、社員に対して会社が持つ本質的な価値を全員で再発見・共有し、社員の働きがい等を高めるとともに自らで考え、行動できる“自走する社員”を育て、組織全体としてのブランド力を高めていきたいと考えています。

企業様から一言

産業振興センター様には、当社の事業戦略の策定から計画の実施全般に関わっていただいております。専門的なアドバイスや進捗管理など、企業としての“山の登り方(目標達成へ向けた進め方)”を勉強させていただいております。



連絡先

株式会社 アクトワン

- 代表取締役 眞明 将
- 高岡郡四万十町琴平町3番8号
- TEL : 0880-29-6112
- FAX : 0880-29-6113
- HP : <https://actone-kochi.com>



プラスチック代替素材利用促進分科会開催のご報告

プラスチック代替素材利用促進分科会の会合を、5月28日にオンライン会議で開催しました。この分科会では生分解性プラスチック・バイオマスプラスチック・セルロース系素材などの環境にやさしい素材を使った製品づくりを支援しており、現在、県内企業17社に参加いただいています。

今回の会議では、新型コロナウイルス対策のため交流会は開催できなかったものの、各社の取り組みの紹介やセンター職員からのプラスチックの分解試験結果の報告などが行われ、プラスチック代替素材について学ぶ有意義な時間となりました。



令和3年度「計量に関する図画・ポスター」コンクール作品募集

1 目的及び内容

11月1日の計量記念日にあたり、広く県民に正しい計量についての認識を深めていただくため、「計量に関する図画・ポスター」を募集し、優秀作品を表彰します。

2 内容

計量器（はかり等）のある生活を主題としたもので、計量器が果たす役割や、計量器を使って正しく計ることを通じて、よりよい社会の実現につながる等の内容によるもの。

（身近にある計量の実態としては、地域生産物の計量、身体測定、スポーツ記録測定、産業活動における計量、科学の実験、商店や家庭にある計量器を使っの生活などがあります。）

3 募集の対象

県内小中学校及び特別支援学校（小学部・中学部）（以下「小中学校等」）の児童・生徒

4 応募の方法

画用紙又はポスター用紙（八つ切り）彩色用具の種類は問いません。

作品の裏面には、「学校名・学年・氏名（ふりがな）」を必ず記入してください。

作品は学校を経由して提出をお願いします。

5 申込先・問い合わせ先

（1）高知市内の小中学校等

〒780-8571 高知市本町五丁目 1-45

高知市くらし・交通安全課 計量検査所

電話 088-802-5753

（2）高知市以外の県内小中学校等

〒781-5101 高知市布師田3992-3

高知県工業技術センター 計量検定室

電話 088-845-7770

6 締切日

令和3年9月30日（木）必着

7 入賞及び表彰

入賞：高知県知事賞1名 高知市長賞1名

高知県計量協会賞1名

特選5名 入選5名

入賞者には賞状と副賞を贈呈します。

応募者全員に参加賞を配布します。

表彰式：令和3年11月14日（日）

8 作品の著作権等

（1）入賞作品の著作権は、主催団体に帰属します。

（2）個人情報については、高知県個人情報保護条例及び高知市個人情報保護条例に基づき、厳正に管理します。

（3）入賞者の作品・学校・学年・氏名については、展示及びホームページ等において公表します。

9 主催団体

高知県・高知市・高知県計量協会



令和2年度入賞作品



図書館を使えば、ここまで自社で調べられる

オーテピア高知図書館のデータベースサービス

オーテピア高知図書館
OTEPIA Kochi Library

24種類の
データベースが
無料で使えます

オーテピア高知図書館にはデータベース端末があり、市場情報、業界レポート、新聞記事、企業情報など、**ビジネスに役立つ情報を収集することができます。**データベースの利用は全て「無料」です。今回は、使い方次第で、情報収集や資料作成の効率化を図ることができる、ビジネス支援サービス担当者おすすめの4つのデータベースをご紹介します。

EmPack マーケティング情報バック

エムパック

- ▶ 約2千品目の市場規模・メーカーシェアを調べられます
- ▶ ドラッグストアPOSデータで四半期ごとの売れ行き、商品のリピート購入率がわかります
- ▶ 家計調査データで品目ごとに年・月・日別の支出トレンドがわかります



▲市場情報やレポートが見られる

1冊10万円以上もする
市場調査資料のデータを
入手できます

知る人ぞ知る、
市場調査の
定番ツール!

市場情報評価ナビ MieNa

ミーナ

- ▶ 人口動態や品目別消費購買金額などの豊富なデータから、特定の商圈についての地域特性が把握でき、出店や店舗経営の見直しに活用できます
- ※当館では、四国4県、東京、大阪、愛知のレポートを提供
- ▶ 都道府県や市区町村別のマーケットの評価が見られます



▲表やグラフ、マップで見やすい

地域特性の把握には
欠かせないツール!

レポート形式で
印刷でき、添付
資料としても
便利です

日経テレコン

ニッケイ
テレコン

- ▶ 日経4紙(日経、日経産業、MJ、日経金融新聞)の記事をキーワードで検索できます
- ▶ 全国主要2万2千社の会社情報や人事情報、約30万人の人物情報を調べられます
- ▶ スーパーマーケットPOSデータで売れ筋を把握できます

企業・業界分析
などの調査にも
活用できます

社会の流れや
トレンドを把握

CD Eyes 50

シーディー
アイズ50

- ▶ 国内約50万社の企業情報が見られます
- ▶ 資本金、売上、利益、仕入先、販売先、取引金融機関、代表者データなどの詳細情報が収録されています

新規事業の立ち上げ
時に、同業者の経営
情報を参考にできます

代表者の出身校も
分かります
営業時の話題作りに
役立つことも!

データベース
の使い方

共通利用カードを持って
オーテピア高知図書館
3階ビジネス支援デスクへ

使いたいデータベースの
申し込み
(共通利用カードがなければ
その場で作りします)

1時間まで
お使い
いただけます
(無料)

印刷できます
白黒 10円
カラー30円



【お問い合わせ】 オーテピア高知図書館 ビジネス支援サービス担当

☎780-0842 高知市追手筋2-1-1 ☎TEL:088-823-4946(代表) ✉メール:toiawase@library.kochi.jp

☎開館日:火曜～金曜 9:00～20:00(祝日を除く毎週月曜、毎月第3金曜<8月を除く>は休館)

土日祝 9:00～18:00(7・8月の土曜日は20:00まで開館)

※令和3年8月10日～13日は休館(資料特別整理期間)

他にも、新聞、官報、判例検索など
24種類のデータベースを提供
オーテピア高知図書館のデータベース



区 分	日 時	名 称	内 容	公 募 予 定 表
補 助 金	6月21日(月)～ 7月16日(金)	こうち産業振興基金等事業 令和3年度事業戦略等推進事業費補助金 ＜2次募集＞	県内中小企業者の事業戦略等の実現化を図る製品開発や販路開拓等の取り組みに係る費用の一部を補助 ※表紙の裏面に詳細を掲載しています	
補 助 金	7月9日(金) ～ 9月3日(金)	高知県新事業チャレンジ支援 事業費補助金	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた県内事業者が、設備投資を伴う新たな取り組みにチャレンジする費用の一部を補助 ※表紙の裏面に詳細を掲載しています	
区 分	日 時	名 称	場 所	行 事 予 定 表
セミナー	6月23日(水) 7月13日(火) 8月18日(水) 9月29日(水) 10月21日(木) 11月24日(水) 全日程 13:30～16:30	WEBサイト「売上・収益アップ」実践セミナー ① SNS活用術、決め手はUGC！ ② ホームページ改善のポイント ③ 「売れる」状態を作る ④ 黒字化しているウェブ担当者の現場 ⑤ Google Analytics活用術 ⑥ デジタルマーケティングのポイント	【オンライン開催】 Zoomにて行います。IDは別途ご連絡させていただきます。 ※新型コロナウイルスの状況が緩和されれば下記会場にて開催します。 ぢばさんセンター 2 階 研修室 1	
セミナー	7月16日(金) 9月10日(金) 11月 5日(金) 13:30～15:00 ※3日程は同じ内容です。	お客さまの心をつかむ POPデザインセミナー	ぢばさんセンター 1 階 商談室 2	
セミナー	7月20日(火) 8月12日(木) 13:30～15:00 ※2日程は同じ内容です。	IGTVインスタライブ 活用セミナー	ぢばさんセンター 1 階 商談室 2	
セミナー	7月30日 (金) 13:30～15:00	事業戦略策定・実行支援連携講座 生産性向上セミナー 「儲かる改善のすすめ」	高知県工業技術センター 2 階 第1研修室	
セミナー	8月 4日 (水) 10月20日 (水) 13:30～15:00 ※2日程は同じ内容です。	集客に活用しよう！ Googleマップの ビジネス活用セミナー	ぢばさんセンター 1 階 商談室 2	
セミナー	8月 6日(金) 10月15日(金) 13:30～15:00 ※2日程は同じ内容です。	知識ゼロからはじめる 販促チラシ作成セミナー	ぢばさんセンター 1 階 商談室 2	
セミナー	8月13日(金) 13:30～15:00	メニュー表 飲食店の売上アップ！ デザインのコツ	ぢばさんセンター 1 階 商談室 2	
セミナー	8月17日(火) 9月 9日(木) 13:30～15:00 ※2日程は同じ内容です。	動画撮影絵コンテの書き方 入門セミナー	ぢばさんセンター 1 階 商談室 2	
【お問い合わせ】 高知県産業振興センター 088-845-6600			セミナーなどは事前に申し込みが必要です。 受付方法やその他の詳細については、お問い合わせください。	

賛助会員 & 広告募集

(公財) 高知県産業振興センターでは、賛助会員の皆さまに様々なサービスを企画し、役立つ情報を提供しています。

年会費は1口1万円で企業・団体・個人等どなたでもご入会いただけます。

ぜひご利用いただき、経営の向上にお役立てください。

また有料広告の掲載についても随時募集しております。



賛助会員の皆さまにご利用いただける主なサービス

月刊情報誌「情報プラットフォーム」の無料配布

毎月1回1,500部発行。県内外の賛助会員、金融機関、商工団体等へ配布しています。

「情報プラットフォーム」での商品、製品、サービス紹介

情報プラットフォームで会員の皆様の製品・商品やサービスをご紹介させていただきます。

DVDの貸出

生産・品質管理や社員教育や、ビジネススキルなどの課題解決に役立つDVD教材などを無料利用していただけます。

施設利用料金の割引

高知ちばさんセンター(大ホール除く)の会議室等を割引料金でご利用いただけます。

IT 110番

パソコンやネットワークに精通した専門家が会員企業の情報化を無料でサポートしています。

企業情報検索

お取引先の企業情報の検索サービスを行っています。賛助会員以外の方には1件につき2,000円の実費をご負担いただきますが、会員の方は年会費1口につき5件まで無料でご利用いただけます。

※東京商工リサーチ及び(公財)高知県産業振興センターは、企業情報の使用により、いかなる損害が生じたとしても対価の減額、損害賠償、その他一切の責任は負いません。

「情報プラットフォーム」有料広告欄の費用を割引

県内企業や関係機関など多くの読者にPRしてみませんか？

〈通常〉裏表紙A4 1頁(県内・原版あり)¥40,000 ⇒ 《賛助会員》なら ¥20,000

〈通常〉中面A4 1頁(県内・原版あり)¥35,000 ⇒ 《賛助会員》なら ¥18,000

お問い合わせ

(公財)高知県産業振興センター 賛助会員担当

TEL 088-845-6600 FAX 088-846-2556

あなたの アイデアやものに 財産的価値が あるかも!?



- 知的財産の初歩からご説明
- 弁理士や弁護士などの専門家から無料でアドバイス
- あなたの会社にもお伺いして支援も可能

海外展開・契約・秘密管理などでも知的財産は重要です！

秘密
厳守

相談
無料



★派遣専門家による支援

必要に応じて、デザイン専門家、ブランド専門家、知財専門家、中小企業診断士等の専門家を現地に無料で派遣しています。

◎配置専門家相談予定(相談時間 13:00-17:00)※変更になる場合がございますのでご了承ください。

7月予定日	専門家
2021年7月 2日(金)	城田弁理士
2021年7月 6日(火)	中越弁理士
2021年7月14日(水)	武田弁護士
2021年7月16日(金)	栗本弁理士
2021年7月20日(火)	下方弁理士
2021年7月30日(金)	中越弁理士

8月予定日	専門家
2021年8月 3日(火)	中越弁理士
2021年8月 4日(水)	中橋弁護士
2021年8月13日(金)	栗本弁理士
2021年8月17日(火)	下方弁理士
2021年8月20日(金)	下方弁理士
2021年8月27日(金)	城田弁理士

お気軽に
お電話を！

令和3年7月10日(毎月10日)発行 通巻第406号
〒781-5101 高知市布師田3992-2 2階
TEL 088-854-6600 FAX 088-854-6600
●本誌は環境保護を目的に再生紙を使用し印刷しております

お問い合わせ先

INPIT 高知県知財総合支援窓口

窓口開設時間／9:00～17:00
(土日・祝日・年末年始を除く)

TEL & FAX **088-854-8876**

E-mail: info@jiii-kochi.jp

★詳しくは HP をご覧ください。

窓口支援担当者: 柏井富雄 / 畠山佳子
相談対応者: 久保純 / 福井千賀

高知知財窓口



【運営機関】

一般社団法人 高知県発明協会

〒781-5101 高知市布師田3992-3 高知県工業技術センター内

(独)工業所有権情報・研修館事業

定価 300円
(会費中に本誌代も含まれます)